

# ひがしくるめ 市議会だより

2月20日  
第1回臨時会  
3月3日~3月28日  
第1回定例会

# 平成20年度予算 総額574億円 可決



東久留米駅の西口と東口をつなぐ道。桜のトンネルがきれいです

今号は、平成20年第1回臨時会(2月20日)および第1回定例会(3月3日から28日まで)の主な内容をお知らせします。  
臨時会では、「東久留米市南沢地区地区計画策定業務報告書」に係る市長報告のほか、市長提出議案1件、議員提出議案2件(決議案)を審議しました。定例会では、東久留米市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例のほか、市長提出議案23件、議員提出議案20件(意見書案18件含む)、請願9件、陳情21件を審議しました。結果は、8面をご覧ください。

## 乳幼児医療費の助成に 関する条例の一部を改正 議員提案は否決・市長提案を可決

「議員提出議案第2号 東久留米市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」(以下「議員提出議案」といふ)は、提案者を含めた3名の議員から本会議初日に提出されました。  
本案は、3月13日の厚生委員会、同件名の市長提出議案第7号とは別々に審査されました。  
質疑の中で、子育て施策全体、市の財政構造そのものを考える必要がある、早期に就学前までの思いはあるが、段階的に進めるべきとの意見。また、子育て

支援を重点施策にという点は同感だが、10課で82もの支援事業を展開している中で、市長提案の1歳引き上げは前進と考える。所得制限全廃は、来年度以降の課題として取り組んでいきたとの意見。次世代育成支援行動計画策定時のアンケート等では、子育てに対する経済的な負担の軽減が要望のトップであり、今回の市長提案の拡充策をさらに一歩進めるべきとの意見が述べられ、その後の採決で、議員提出議案第2号は、賛成少数で否決されました。市長提出議案第7号は、

## 平成20年度 予算審査に 活発な議論

平成20年度一般会計予算案および国民健康保険・後期高齢者医療・老人保健・介護保険・下水道事業の5特別会計予算案は、予算特別委員会(3月18日・19日・21日・24日の4日間)を設置し、篠宮正明委員長(自民クラブ)、上田芳裕副委員長(公明党)の下で慎重に審査されました。予算特別委員会での歳出を中心とした質疑と、3月27日の本会議での各会派の予算案に対する意見表明のあらましは、3面から5面でお知らせします。

市長提出議案第7号 市単独で実施している所得制限枠を現行の4歳児未満までとするものを5歳児未満までとし、子育て支援の充実を図るといふもの。

## 後期高齢者医療に 関する条例を可決

「東久留米市後期高齢者医療に関する条例」は、3月13日の厚生委員会審査され、3月27日の本会議において賛成多数で可決されました。  
【委員会の質疑から】  
新制度の開始に伴う対象者への通知・対応は、  
答弁 4月1日付広報で特集号の折り込みを、4月6日には説明会を予定。また、広域連合からの情報では、テレビ、ラジオ、新聞

「19.市立わかさ学園 新築工事の請負契約に同意」  
新築工事の請負契約の締結について、委員会は、3月27日の本会議で審議され、賛成多数で同意されました。  
本案は、希望制指名競争入札により、株式会社コバ建設(西東京営業所)が落札し、3月13日に仮契約が成立しているものです。契約金額

## 南沢地区地区計画策定業務 報告書に関する市長報告

今回の市長報告では、庁内設置の「不適正な事務執行に係る再発防止検討委員会」から報告書の提出(平成20年2月13日)があったことが報告された。  
報告書は、「不適正な事務執行が発生した原因」として、適正な進行管理がされていないこと、文書事務や契約事務等における基本的

## 新議長に 篠宮正明氏

本会議最終日に小山慎一議長から、一身上の都合により辞任したい旨の願い出があり、全員異議なくこれを許可することに決しました。これに引き続き議長選挙が行われ、指名推選で篠宮正明氏(自民クラブ)が当選しました。  
篠宮議員(54歳)は、平成11年4月、議員に当選。現在3期目で議会運営委員会副委員長、建設委員会副委員長、柳泉組合議会議員などを歴任しています。

雑誌等のメディアを使い、全国的PR活動を行うこと。窓口等の相談も丁寧な対応に努めたい。  
——本市のほか1市のみの500円の自己負担となっている。後期高齢者の健診料を無料にしてほしいが。  
答弁 さまざまな視点から精査した中で、20年度予算を既に提案しており、これを審議願いたい。

【本会議での質疑から】  
——入札申し込みの3社のうち1社は不適格であることから2社となり、新たに7社を指名し電子入札を実施しているが、8社が辞退しているその理由は。  
答弁 7社は、自社の見積り金額が公表している予定金額を超え、1社は、技術者の選任が困難との理由

「不適正な事務執行に係る再発防止検討委員会」から報告書の提出(平成20年2月13日)があったことが報告された。  
報告書は、「不適正な事務執行が発生した原因」として、適正な進行管理がされていないこと、文書事務や契約事務等における基本的

市長の施政方針に対する総括代表質問	2面
平成20年度の予算審査	3面
予算案に対する各会派の意見表明	3面
一般質問	5面
平成19年度補正予算	6面
提出議案と結果・意見書・請願・陳情など	8面